

○ パソコン, ソフトウェア, ネットワークの準備

電子調達システムを利用するために必要な環境は下記のとおりです。
ここで示すスペックは推奨仕様の最低ラインですので、可能であればこれ以上のスペックを持つ機器類を準備することを推奨します。

1 パソコン

- (1) CPU
 - ・Celeron1000M 1.8GHz 同等以上推奨
 - ・搭載メモリ:2.0GB以上推奨
 - ・HDD:1ドライブの空き容量が10.0GB以上
 - ・グラフィックプロセッサ(GPU):WDDM対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB以上) 推奨
 - ・ICカードリーダーが接続できること
- (2) インターフェース
 - ・インターネット回線及びICカードリーダーを接続するためのインターフェースがあること。(通常はUSB接続)
 - ・ICカードリーダーの接続方法については、各認証局にお問合せください。
- (3) 周辺機器
 - ・ICカードリーダー(認証局より購入できます)

2 ソフトウェア

- (1) OS
 - ・Windows 7(32bit版/64bit版) Professional SP1, Home Premium SP1
 - ・Windows 8.1(32bit版/64bit版) Professional
 - ・Windows 10 Pro, Home
 - 全て日本語版
 - * Windows8は非対応
- (2) ブラウザ
 - ・Internet Explorer 11
 - * Windows 7(64bit版)をご利用の場合は、Internet Explorer(32bit版)をお使いください。
- (3) Java実行環境
 - 当環境は「JRE 8.0 update 191」を推奨しております。
- (4) 電子入札対応ソフト
 - ICカードを電子入札システムで使用するために必要なソフトウェアで、認証局から提供されます。
 - * 利用する認証局によって、OS及びブラウザが制限される場合があります。

3 ネットワーク環境

- (1) 回線
 - インターネットに接続している必要があります。回線の種類としてはISDN, ADSL, 光回線等があります。
 - ダイヤルアップ接続の場合はISDN回線での使用をお奨めします。
- (2) プロバイダ
 - インターネットを利用するためには、プロバイダ(ISP)との契約が必要となります。電子入札システムで使用する以下の通信プロトコルが通過可能であることをプロバイダに確認する必要があります。また、連絡用として電子メールが使える必要があります。

 - HTTP :Hypertext Transfer Protocol
 - HTTPS:Hypertext Transfer Protocol Security
 - LDAP :Lightweight Directory Access Protocol
- (3) ファイヤーウォール
 - 社内LANにファイヤーウォールが設置されている場合や、インストールされているセキュリティソフトにファイヤーウォール機能がある場合等に、下記の通信プロトコルの通過を許可しておく必要があります。

 - 【通過が必要な通信プロトコル】
 - HTTP :Hypertext Transfer Protocol
 - HTTPS:Hypertext Transfer Protocol Security
 - LDAP :Lightweight Directory Access Protocol